

令和6年度 交通科学研究会地域交流会（島根県）

「島根県の交通情勢と交通事故抑止施策」

今年度の地域交流会では、都市計画と心理学の観点から島根の交通問題をテーマとします。話題提供者として、島根県警察さま、JAF 島根支部さま、松江国道事務所さまから交通安全や地域コミュニティに関する取り組みについてご紹介していただき、その実現に向けた取り組みの現状や必要な技術などについて議論します。

日時：2024年9月13日(金)

会場：松江テルサ（松江勤労者総合福祉センター）研修室Ⅰ（松江市朝日町478-18）

◆プログラム

13:15-13:30 受付

13:30-13:35 開会挨拶：交通科学研究会 会長 東 正訓 氏（追手門学院大学心理学部）

13:35-14:05 話題提供1「交通安全キャンペーンを効果的にすすめるために」

追手門学院大学心理学部 東 正訓 氏 （発表20分、質疑10分）

14:05-14:35 話題提供2「島根県における交通情勢の推移と交通事故抑止施策について」

島根県警察本部交通部交通企画課課長補佐 汐見 友宏 氏 （発表20分、質疑10分）

14:35-15:05 話題提供3「外国人ドライバーに届け！日本で安心して運転するための情報発信」

（一社）日本自動車連盟島根支部事務所長 河野 信彦 氏 （発表20分、質疑10分）

15:05-15:20 休憩

15:20-15:50 話題提供4「事故統計から見る外国人運転者の交通事故・違反の特徴」

大阪大学大学院工学研究科 葉 健人 氏 （発表20分、質疑10分）

15:50-16:20 話題提供4「松江国道事務所における交通安全対策について」

国土交通省松江国道事務所事務所長 三浦 倫秀 氏 （発表20分、質疑10分）

16:20-16:40 総合討議

16:40-16:45 閉会挨拶：交通科学研究会 副会長 小川 圭一 氏（立命館大学理工学部）

司会進行：中井 宏 氏（大阪大学大学院人間科学研究科）

さらに議論と交流を深めて頂くために、17:30から松江駅付近で懇親会を予定しています（会費は7000円を予定）。参加を希望される方は、会場設営、懇親会予約の関係上、8月29日（木）までに、地域交流会専用アドレス tiiki@kokakken.or.jp へ参加希望メールをお送り下さい。